

不適合情報

2020年5月1日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	5号機	非常用ディーゼル発電機(B)点検後の試運転時、No. 3シリンダー排気温度が他のシリンダーと比較して低かったため、調査した結果、No. 3燃料噴射ポンプの組込不良があったことを確認した。当該事象の原因を調査し、燃料噴射ポンプは再組立を実施。なお、他の非常用ディーゼル発電機で電力供給可能なため機能に影響なし。	2020/04/27	G III

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	計装用圧縮空気系空気貯槽圧力検出切替弁弁棒付け根部に微量な空気の漏えいを確認した。当該弁を点検・交換。	2020/04/24	
2	5号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(C)軸封通水調節弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2020/04/28	